



105位からの挑戦
 <男女平等をめざす教育のために>

2014.9.16
 村松泰子
 公益財団法人 日本女性学習財団

1

GGGIの教育の指標(1)

識字率

上位 女性>男性
 (1位レソト 以下12+9か国)
 日本 女性=男性
 (22位 同列22か国)

初等教育就学率(幼稚園・小学校)

上位 女子>男子
 (1位バルバドス 以下35か国)
 下位 女子<男子 (73位以下)
 日本 提供データなし

2

GGGIの教育の指標(2)

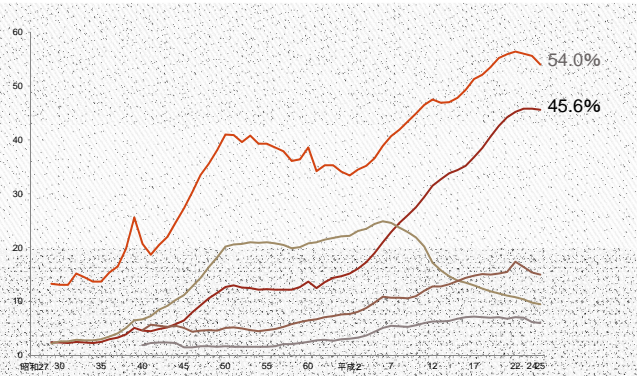
中等教育就学率(中学校・高校)

上位 女性>男性
 (1位レソト 以下68か国)
 日本 女性=男性 (69位)
 下位 女性<男性 (80位以下)

高等教育進学率(大学・高専)

上位 女性>男性
 (1位カール 以下90か国)
 下位 女性<男性
 (93位以下、日本98位)

3



高等教育への男女別進学率 (学校基本調査)

4

高等教育への進学率の男女差の背景(1)

コストとメリット

教育費

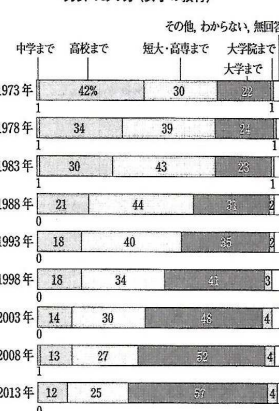
日本は学費が高い(→男子優先)
 ヨーロッパでは大学まで学費無償の国も
 日本の公的教育支出はGDPの3.6%
 (OECD31か国中、5年連続最下位)

高等教育を受けた人の進路

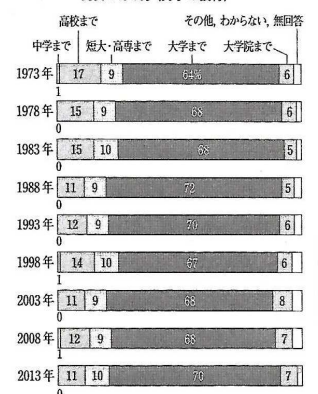
教育費に見合う進路が、女性に十分に
 開けていない

5

男女のあり方(女子の教育)



男女のあり方(男子の教育)



NHK放送文化研究所「日本人の意識」調査より

6

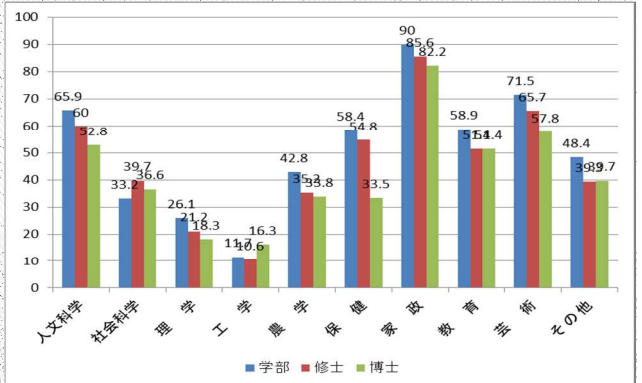
問題は進学率だけか

女性の専攻分野の偏り
学部・大学院学生
教員／研究者

大学の男女共同参画の遅れ
教員／研究者、職員、管理職

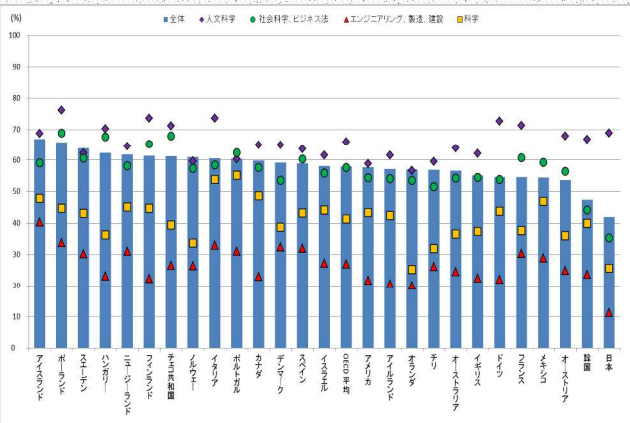
＜女性研究者支援事業＞
＜大学における男女共同参画のための
ガイドブック作成中 NWECC＞

7



専攻分野別女子学生比率 (学校基本調査)

8



専攻分野別女性比率の国際比較
(OECDインディケーター、2013年版)

9

高等教育への進学率他の男女差の背景(2)

大学以前の教育

男女共同参画社会に向けた教育の不十分さ

→女性のキャリア教育

＜理系志望の女子中高高校生へのセミナーなど＞

無意識に男女を区別する隠れたカリキュラム

(不必要な男女二分法、性別役割期待、
上下関係、機会の不均等)

⇒学校教員の教育・研修が必要

10